2025 大阪・関西万博 「三菱パビリオンデー」を開催 ~未来を担う若い世代が「いのち輝く地球」のメッセージを発信~

三菱グループ 29 社で構成される三菱大阪・関西万博総合委員会(委員長:野島 嘉之/三菱商事株式会社代表取締役常務執行役員)は、2025 年 7 月 31 日(木)、会場内 EXPO ホール「シャインハット」にて、三菱グループ主催による「三菱パビリオンデー」を開催いたしました。

当日は、3 団体が共催するステージイベントを中心に、多彩なプログラムが繰り広げられ、総勢 4,474 名の来場者にご参加いただきました。

冒頭のオープニングアクトでは、大阪府立北野高等学校ダンス部が登場し、若さと熱気あふれるパフォーマンスで会場の幕を開けました。主催者を代表し、三菱大阪・関西万博総合委員会の野島委員長が挨拶を行い、「小中高生による発信を通じて、未来への希望とメッセージを広く届ける一日にしたい」と語り、開会を宣言しました。

3 部構成のステージでは、それぞれ以下のプログラムが実施されました:

- 第1部(10:30~):明治安田主催「しあわせフォトコン」表彰イベント
 受賞者やゲストを迎え、"しあわせ"をテーマにした写真作品を通じたストーリーが披露されました。
- 第2部(12:30~):三菱広報委員会主催「三菱アジア子ども絵日記フェスタ」 アジア 23 カ国の子どもたちが描いた絵日記のグランプリ作品を紹介し、会場には受賞者本人も登壇しました。
- 第3部(14:45~):三菱みらい育成財団主催「高校生 MIRAI 万博」 前半では全国から選ばれた 6 校の高校生、後半では学校の枠を超えた 3 チームが登壇し、将来の社会や地球 の未来についての想いと提案を力強く発表しました。

フィナーレでは、三菱未来館 館長・小美野一が閉会の挨拶に立ち、「国内外からここ夢洲に集った未来を担う皆さまが今日ここで交わした対話や発表が、三菱未来館のメッセージとともに、次の時代へと受け継がれていくことを願います」と述べ、盛会のうちに終演いたしました。

シャインハットでのイベントと並行して三菱未来館では、猛暑における水分・塩分補給に次ぐ第3の新健康対策として「免疫ケア」の重要性を伝えるために、キリンが開発した独自素材「プラズマ乳酸菌」を配合し、「健康な人の免疫機能の維持をサポート」する機能性表示食品「キリン おいしい免疫ケア」が来館者に配布されました。

今後も三菱大阪・関西万博総合委員会は、三菱未来館や各種のイベントを通じて、「いのちの始まり、いのちの未来」というテーマのもと、「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」というメッセージを広く社会にお伝えすると共に、地球と人類のよりよい未来への貢献を目指してまいります。







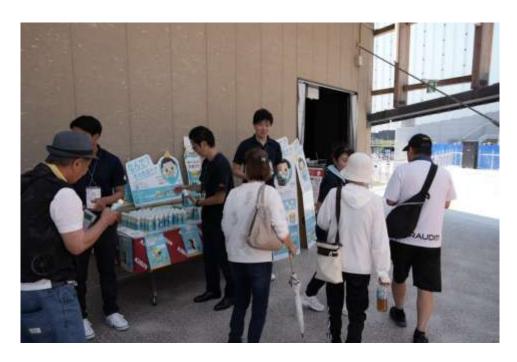












「三菱大阪・関西万博総合委員会」構成 29 社 (2025年8月1日現在)

- 三菱重工業株式会社
- 株式会社三菱 UFJ 銀行
- 三菱商事株式会社
- 三菱電機株式会社
- 三菱地所株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

三菱 UFJ 信託銀行株式会社

キリンホールディングス株式会社

ENEOS ホールディングス株式会社

三菱マテリアル株式会社

AGC 株式会社

- 三菱自動車工業株式会社
- 三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社
- 三菱ふそうトラック・バス株式会社
- 三菱ケミカルグループ株式会社
- 三菱ガス化学株式会社
- 三菱倉庫株式会社
- 三菱製鋼株式会社
- 三菱製紙株式会社
- 三菱化工機株式会社

日本郵船株式会社

株式会社ニコン

株式会社三菱総合研究所

株式会社ローソン

三菱プレシジョン株式会社

大日本塗料株式会社

三菱電線工業株式会社

西日本三菱自動車販売株式会社

▶ 問合せ先 : 三菱大阪・関西万博総合委員会 事務局 email: miraikan@mitsubishiexpo2025.com